



奈良県感染症情報

令和3年第16週(4月19日～4月25日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報
- 変異株 PCR 検査の実施状況

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	4.15	(3.26)	↑	→	↑	↑
2	RSウイルス感染症	2.15	(0.79)	↑↑	↑↑	↑↑	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	0.53	(0.53)	→	↘	↗	↗
4	突発性発しん	0.47	(0.44)	→	↘	↗	↓
5	咽頭結膜熱	0.26	(0.09)	↘	↑↑	↓	↘

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

RSウイルスの感染症の報告数が先週に引き続き増加しており、特に中和保健所管内で多く報告されています。感染予防のためこまめな手洗いを心がけましょう。

奈良県でも新型コロナウイルスの変異株が流行しています。変異株は従来株に比べて感染性が高いとされており感染者が急増しています。第16週の新型コロナウイルス新規感染者数は689名と前週の552名から増加し、非常に高い水準で推移しています。スクリーニング検査の結果、約8割が変異株陽性です。感染者急増の状況を踏まえ、27日に策定された新型コロナウイルス感染症奈良県緊急対処措置に従った感染拡大防止に向けた行動を強くお願いします。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

頻回の嘔吐、下痢症状の軽い感染性胃腸炎の症例や、3日程の発熱があるが全身状態のほぼ良好な症例が増えている。

アデノウイルス迅速検査を実施した例はすべて陰性であった。

ただし、届出疾患はほぼ無い。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

ノロウイルス胃腸炎が流行している。2～3歳の幼児が中心で、同胞家族へと拡大。輸液・食事療法で軽快。呼吸器症状を有する小児でRSウイルス陽性例が散見。冬季流行時ほどの重篤感はない。

新型コロナは成人がほとんどで、学校クラスターは今のところ発生していない。

❖ 変異株陽性者数・PCR検査の実施状況 ❖

検査実施週	変異株PCR検査数			変異株陽性者数			国立感染症研究所におけるゲノム解析結果(判明数のみ)			
		(内)スクリーニング検査	(内)疑い検査		(内)スクリーニング検査	(内)疑い検査	英国	南アフリカ	ブラジル	解析不能
3月5日～4月4日	160	106	54	83	30	53	47	0	0	4
4月5日～4月11日	163	129	34	124	96	28	52	0	0	8
4月12日～4月18日	176	169	7	149	144	5	48	0	0	2
4月19日～4月25日	212	212	0	173	173	0	0	0	0	0
合計	711	616	95	529	443	86	147	0	0	14

スクリーニング検査: 検査可能なCT値35以下の検体を対象に検査を実施(変異株陽性患者の濃厚接触者等を除く)

疑い検査: 変異株陽性患者の接触者を対象に検査を実施

解析不能: 変異株陽性と判定し、国立感染症研究所へゲノム解析を依頼したもののうち、ウイルス遺伝子のコピー数が少なく、解析不能であった数

次回週報(第17週)は、令和3年5月10日(月)に発行いたします。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 3 年 第 16 週 4 月 19 日 ~ 25 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	73 (2.15)	3 (0.33)		41 (5.86)	29 (4.83)			
咽頭結膜熱	9 (0.26)	2 (0.22)	3 (0.33)		3 (0.50)		1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	18 (0.53)	1 (0.11)	3 (0.33)	6 (0.86)	5 (0.83)		3 (1.50)	
感染性胃腸炎	141 (4.15)	12 (1.33)	6 (0.67)	43 (6.14)	58 (9.67)	5 (5.00)	17 (8.50)	
水痘	2 (0.06)	1 (0.11)			1 (0.17)			
手足口病								
伝染性紅斑								
突発性発しん	16 (0.47)	4 (0.44)	1 (0.11)	5 (0.71)	6 (1.00)			
ヘルパンギーナ	2 (0.06)	1 (0.11)			1 (0.17)			
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	3 (0.30)	1 (0.33)		2 (1.00)				
葛城定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市2、吉野1、中和2)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌感染症1件(郡山) 梅毒1件(郡山)

❖ 第16週のトピックス ❖

◆4都府県に緊急事態宣言の発出が決定されたことに関する奈良県知事コメント

http://www.pref.nara.jp/secure/242969/0423_tijicomment.pdf.pdf

◆新型コロナウイルス感染症 奈良県緊急対処措置

<http://www.pref.nara.jp/58323.htm>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数 ÷ 定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男																						1
	女																						
RSウイルス感染症	男	3	3	21	11	7		1														46	95
	女			20	4	3																27	66
咽頭結膜熱	男			1	2			1		1												3	105
	女			1	2			1														6	56
A群溶連菌咽頭炎	男			5				4	1	1		1										12	138
	女			2		1	1	1					1									6	110
感染性胃腸炎	男		5	19	15	13	5	8	5	1		1	3		4							79	711
	女		1	16	10	5	5	6	2	2	2	2	3		8							62	577
水痘	男							1														1	16
	女							1														1	18
手足口病	男																						2
	女																						
伝染性紅斑	男																						1
	女																						2
突発性発しん	男		3	3	4	1		1														12	107
	女		1	2	1																	4	87
ヘルパンギーナ	男																					2	3
	女			2																			6
流行性耳下腺炎	男																						9
	女																						5
急性出血性結膜炎	男																						1
	女																						
流行性角結膜炎	男			1	1											1						3	23
	女																						7
細菌性髄膜炎	男																						1
	女																						
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						
マイコプラズマ肺炎	男																						1
	女																						
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

